

## 3・11震災復興・原発 NO! ウォーク in あきる野

みなさんのご参加を! 3月11日(日)pm1:30~3:30 秋留野広場集合 (3ページを)



### 新垣勉さんのテノールが響く。福島が訴え

九条の会東京連絡会主催の「さようなら原発。平和・9条——音楽と講演のつどい」が12月14日、なかの ZERO ホールで行われました。開会の1時間前にホール入り口から館の外まで長い列が出来ました。盲目のテノール歌手新垣勉さんの『いのちを歌う』では「さとうきび畑」「雨ニモマケズ」など8曲を絶唱、素晴らしい歌声に励まされました。

福島県九条の会事務局長の真木實彦さんは「生身の人間が苦しみながら生きていること、現場で何が起きているか、基本的人権・平和的生存権の憲法を持つ国民として“原発再建を推し進めていいのか”を現場から訴え続けていく。出版した『福島は訴える』で発信していくので“血の叫び”を受け止めて欲しい」と訴えました。小森陽一さん(九条の会事務局長、東京大学教授)は「財界・政治家・官僚・学者・メディアの五角形が国民を騙し続けてきたが、これまでデモンストレーションしなかった人々が立ち上がっている、原発問題は9条問題だという変革の道筋が見えてきた、憲法を掲げて行動を起こす草の根の対話が大事となっている、9条をもつ憲法を掲げて安保と原発をなくしていこう、九条の会の出番だ」と講演しました。参加者は900人、あきる野からは17人が参加しました。

### 改憲・復興・原発で800人が交流

11月19日、九条の会が第4回全国交流集会を日本教育会館で行いました。全体会で作家の大江健三郎さんは「自民党の国会議員は、原発は潜在的な(核)抑止力といっているが、原発は核武装しているということです。原発をなくし、核をなくすのは“憲法文化”的な仕事です。現在の憲法によって作ってきた文化を世界に示し、私らの子どもらの時代へと渡すものとしてとらえ、いま“フクシマ”で起きている被害を最小のものにするために力をつくし、それが、もう一度起こることのないように全力を尽くさねばならない」と述べました。憲法学者の奥平康弘さんは「3・11以降、9条だけではなく、個人は大事だという13条、25条の“健康にして文化的な最低限度の生活”をする権利などが表面化している。そういう点だけとつても、学ばなければならない justice=正義がある。古い言葉でいうと禪をしめなおして、このたたかいにのぞむ必要があると思います」と発言、作家の澤地久枝さんは「絶対に譲れない一つのことというのはあると思う。お互いにそれを確認し合い、自分の中でも確認をして、そして1人が2人、2人が3人に増やしていく、そういうつながりが日本中にいくつもいくつもあって、一つ潰されたら他が補いに行くというような、そういうも

のをつくっていくことに私たちは知恵を傾けたい」と。

午後は特別分散会と6つの分散会、女性の分科会で交流、その後再度全体会を開き小森事務局長がまとめと訴えを行いました。今回の交流集会は、報告に一定の時間をとり、教訓をじっくりと深め合ったのが特徴でした。みんなで工夫しながら九条を守り、生かそうと活動している様子が報告されました。

### 三多摩平和交流会に参加



三多摩平和交流会が11月20日、国分寺労政会館で行われました。集会は、戦後66年三多摩の地で調査、記録、保存されてきた「戦争の記憶」を掌握し、次世代に継承し、平和な地域社会をつくる力にしようとして準備されたもので210人が参加しました。リレートーク、シンポジウムなどが行われ、パネリストとして不破修さん(西多摩歴史教科書の会・あきる野9条の会

呼びかけ人も発表しました。20人近い方々が発言するというこの集会、分刻みのスケジュールをこなし、見事時間内に収めました。集会後の展示にも多くの方が立ち寄り、聞きごたえ、見ごたえのあるついででした。あきる野9条の会は、戦争柄の着物と市内の戦跡めぐりの写真と解説を展示し、好評を得ました。この集会の発言や資料などを満載した「しおり」があります。300円です。

## さよなら原発・あきる野・初デモに 子ども37人を含む137人が参加



「さよなら原発-にしたま-」が主催して1月15日に、“原発いらない”と訴えてJR秋川駅周辺をデモ行進しました。JR秋川駅北口を出発して

とうきゅう、中央図書館、北口大通りから五日市街道を西へ、そして秋川駅南口まで歩きました。八王子など近隣から参加した同会の会員やあきる野9条の会、デモ行進を知って集まった親子連れなどが太鼓や笛などを鳴らしながらにぎやかに原発反対を呼びかけて行進しました。

## このところ五日市憲法草案が話題に

●「小説 千葉卓三郎」秋山 圭著、郁朋社刊(あの育鵬社ではない)が12月に発売されました(毎日新聞 12/26付)。埼玉県飯能市の元小学校教諭、本名門田廣子さん(77)。人権尊重を基盤に自由平等の精神を謳いあげた私擬憲法草案誕生までを描いています。千葉卓三郎が、土佐の自由民権運動の活動家・植木枝盛と憲法談議を交わしたり、別れた妻を捜したりする場面も創作しています。当会呼びかけ人の鈴木富雄さんもアドバイスしています。

●NHK Eテレ 1/15 「日本人は何を考えてきたのか」②「自由民権 東北で始まる」で荻宿仲衛らとともに千葉卓三郎と五日市憲法草案が登場しました。菅原文太さん(俳優)、色川大吉さん(東京経済大学名誉教授)らが出演し、菅原文太さんと当会主催の学習会で講師をしていただいた江井秀雄さんが、深澤家の土蔵を訪ねる場面などが放映されました。なお、1/22 は田中正造、南方熊楠。1/29 は幸徳秋水、堺利彦がテーマでした。

●1/27 付「西の風」は、1月23日に「両陛下 五日市郷土館を訪問」の見出しで「明治時代初期に作られ

た五日市憲法(草案)の原本をご覧になられた」「国民の権利保障に重きをおいた民衆憲法の精神に触れられた」と、また「西多摩新聞」は「説明を聞きながら時折、展示している文書をさす場面も。“千葉宅三郎と書いてありますね”と美智子様と話しながら観覧されていた」などと報道しました。当日は圏央道にかかる橋が通行止めとなったり、物々しい警備であったそうです。(注)通常、五日市郷土館に五日市憲法草案の原本は展示されていません。

### □おしらせ□

● **日の出九条の会学習会** 2/19 pm2:00~4:00、「TPP って何ですか?」坂口正明さん。日の出団地内多目的施設

● **さよなら原発-にしたま-第5回集会** 2/26 pm1:30~4:30、「福島の声を聞く」飯館村と二本松市の農業者のお話しと話し合い ルピア和室

### □事務局だより□

● A9ニュースは新年発行の予定でしたが大幅に遅れました。本年もよろしくお願ひします。

代表 瀬沼 辰正(油平・元秋多町助役、原水協理事長)  
濱 久雄(瀬戸岡・元大東文化大学教授)  
佐野 泰道(山田・元都立高校教員)

事務局 前田 眞敬(事務局長/二宮 Tel558-7857)  
三井 基次(瀬戸岡 Tel558-6334)  
華房千代子(雨間 Tel559-3932)  
小林 光男(引田 Tel559-3903)  
片野坂勝代(二宮 Tel559-6468)  
山下 千尋(秋留 Tel550-7574)  
荒井 清隆(留原 Tel595-1685)  
大谷由美子(草花 Tel550-2647)

● **定例サポーター会**:第75回は **3月10日(土)午後3時から**市役所1階ロビーで行います。みなさまのご出席をお待ちしています。

● **あきる野9条の会賛同署名**:累計 967名。

● **前号 NO.36 の訂正**:「なくせ!原発 10.3・・・」の会場の放射線量 3.6 は、0.36 マイクロシーベルトでした。新婦人バザーの日にちを間違えました。

● **書籍「福島は訴える」**福島県九条の会編。

原発事故と放射能汚染に直面し、余儀なくされた闘いの最中にある27人の叫び。1680円を特価で。限定10部。事務局まで。

● **ブログでも情報を発信しています。**

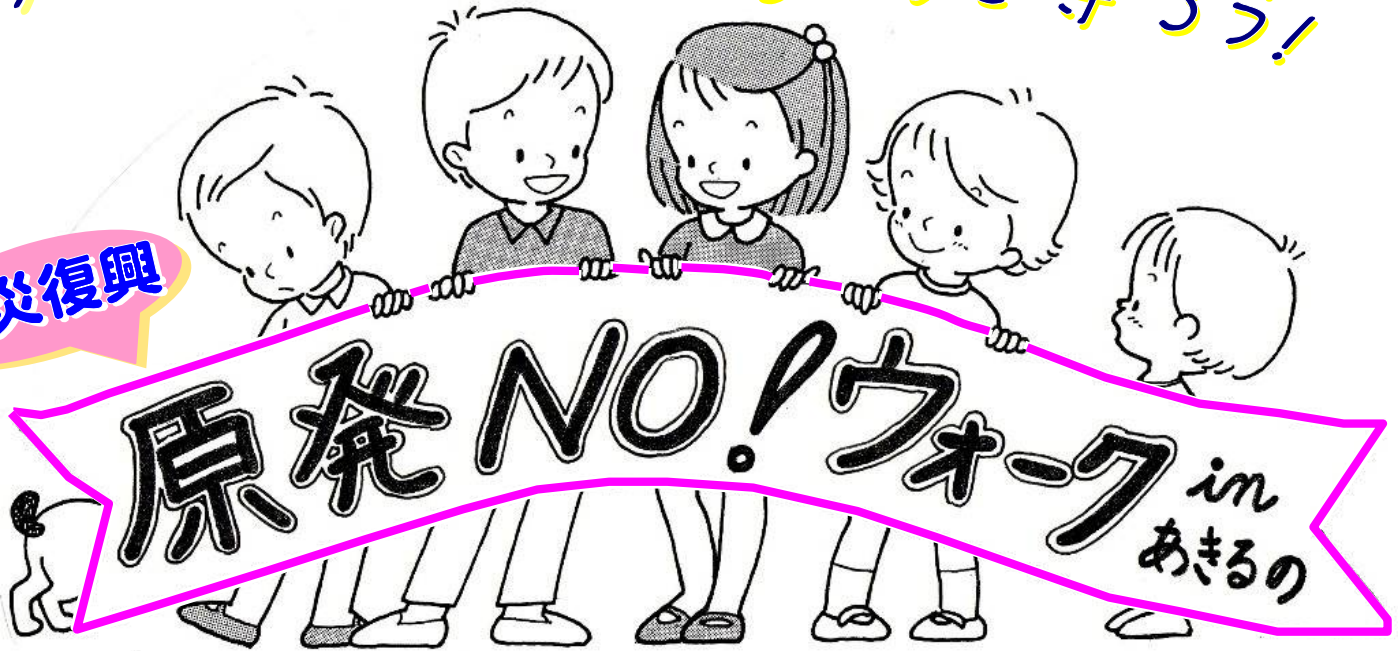
**あきる野9条の会** **検索** でホームページをみましょう。A9ニュースもカラーです。ブログもクリックしてください。最新情報を掲載しています。





あねから1年!!  
みんなであらう3・11  
こどもをあらう!

震災復興



大人でも 子どもでも 震災復興を願う“原発NO!!”

という人なら どなたでも参加できます。

みんなで わいわい、がやがや集まりましょう。歩きましょう。

★ とき 2012年 **3月11日(日)** 1:30~3:30

1:30~広場でイベント、2:30~ウォーク出発

★ ところ **秋野広場(とうきゅう・ルピア前)**に集まって、JR秋川駅周辺約2

キロをゆっくり歩きます。(雨天の場合は、2:30からウォークのみ行います)

Ⓞ よびかけ: **あきる野9条の会** (問合せ TEL 042-558-7857前田)

<ホームページ> <http://a9akiruno.net/> <メール> [info@a9akiruno.net](mailto:info@a9akiruno.net)

《よびかけ》 大震災、巨大津波。その上あってはならない原発の事故。日本は広島、長崎について三度放射能に汚染されました。野田首相の「収束宣言」の後も広がる汚染。海は、山は、子ども達は…。避難者もいまだに33万人。もうすぐ1年。1月15日には「さよなら原発・あきる野初デモ」が子ども37人を含む137人で行われました。3.11にも「震災復興・原発NO!」と声を上げ、私たちの街で行動を起こそうと意見が上がっています。この声に応えてイベント会場の確保とパレードの準備をしました。イベントは、個人や団体が思い思いのパフォーマンスを広場内でやっていただけたらと思います。当会は「愛と平和を叫ぶ大声コンテスト」を用意します。パレードは笛や太鼓、音の出るものなどでにぎやかに「原発いらぬ。子どもを守れ。震災復興」をアピールしましょう。多くの団体や個人のみなさんが思いをひとつにして、大勢参加されますよう呼びかけます。 2012.02.08 あきる野9条の会